

平成30年7月19日

青森市政記者会 様

青森市教育委員会事務局
文化財課長

世界遺産登録への推薦候補に係る青森市長コメント

「北海道・北東北の縄文遺跡群」の世界遺産推薦候補の審議結果に伴う市長コメントは別添資料のとおりです。

なお、お問合せ等がありましたら、下記担当までお願いします。

【担当】

青森市教育委員会事務局文化財課

主幹 児玉大成 ・ 主査 工藤洋樹

TEL 017-718-1392

世界遺産登録への推薦候補に係るコメント

本日、ユネスコの世界遺産登録について日本からの推薦案件を審議する、文化審議会世界文化遺産部会が開催され、本市の三内丸山遺跡及び小牧野遺跡を含む「北海道・北東北の縄文遺跡群」がユネスコへの推薦候補に選定されました。

今回の決定に当たりましては、自然と共生しながら、1万年以上もの長期にわたり定住生活を達成した「北海道・北東北の縄文遺跡群」はもちろんのこと、その一つである本市が所管する国内最大級の環状列石を主体とする小牧野遺跡が、当時の祭祀・儀礼のあり方を顕著に示す稀有な例として、世界遺産としての価値や内容について十分理解されたものと、大変喜ばしく誇りに思います。

また、これまで地域住民をはじめ、関係団体等のご協力により、小牧野遺跡の整備や活用及び世界遺産登録に向けた取組を進めてきましたことから、お力添えをいただいた方々に対しまして、心から感謝を申し上げます。

世界遺産登録に向けて大きな一歩を踏み出しましたので、今後も関係自治体と一層連携・協力し、市民の皆様とともに全力で取り組んでまいります。引き続き、市民の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。